



# アボカドの輸入

- ・ 2013年の輸入数量・金額は、全国・東京港ともに過去最高を記録。
- ・ 20年前(1993年)と比較すると、2013年の全国の輸入数量は13倍、輸入金額は19倍に増加。
- ・ 東京港のシェアは、輸入数量・金額ともに全国の約3割半を占め、第一位。(2013年)



## はじめに

スーパー等で、一年を通じてよく見かけerようになったアボカド。

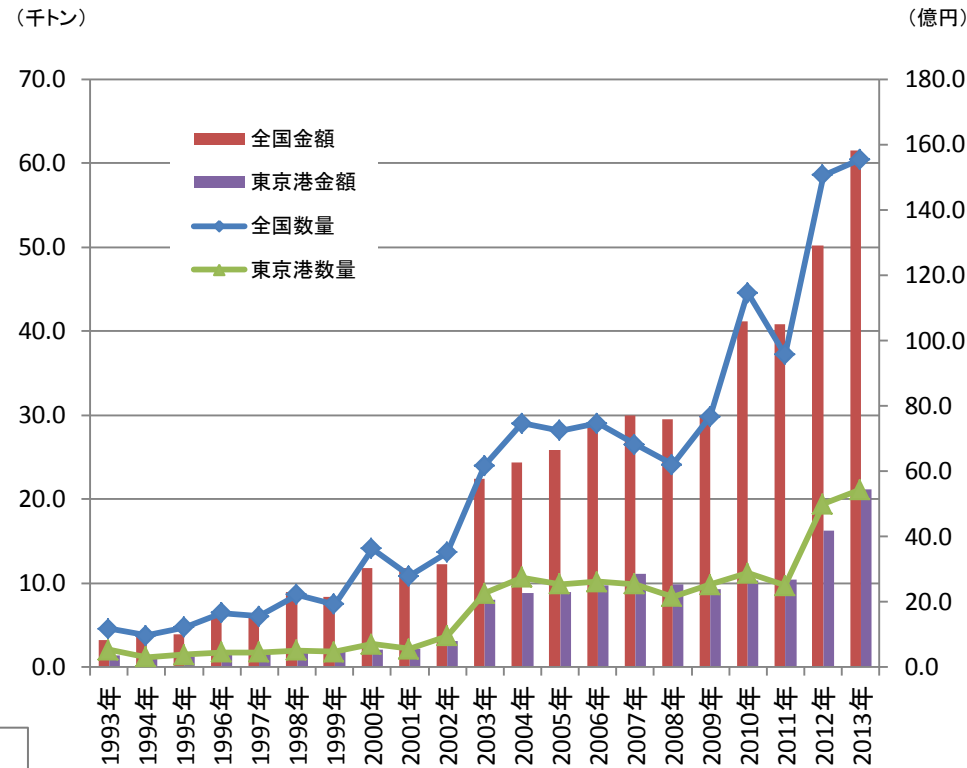
アボカドは脂肪分が多く、「森のバター」と形容されますが、その脂肪分はコレステロールを減らすといわれる不飽和脂肪酸が主体の良質なもので、その他の栄養素も豊富なことから、健康・美容指向を背景にポピュラーな食材となったようです。

現在、国産のアボカドも栽培されているようですが、その量は僅かで、私たちがスーパー等で目にするアボカドの殆どは海外から輸入されたものです。

20年前(1993年)の輸入量は、全国で数量4.6千トン、金額8.4億円程度でしたが、認知度の高まりとともに次第に輸入量を伸ばし、2013年は全国で数量60.5千トン、金額158億円を記録し、20年前に比べ数量で13倍、金額で19倍と大きく増えています。

今回は、2013年に全国及び東京港で、輸入数量・輸入金額ともに過去最高を記録したアボカドにスポットを当ててみました。

アボカドの輸入推移グラフ



・ 本特集の「アボカド」は、輸入統計品目番号0804.40-010(生鮮のもの)についてまとめたものです。  
 ・ 本特集で用いている数値は財務省貿易統計によります。なお、2014年1月分は速報値です。

## 1. 輸入動向

	全 国				東 京 港			
	数量 (千トン)		金額 (億円)		数量 (千トン)		金額 (億円)	
		(前年比)		(前年比)		(前年比)		(前年比)
1993年	4.6	-	8.4	-	2.1	-	3.7	-
1994年	3.7	81.8%	9.7	116.4%	1.2	57.4%	3.2	87.7%
1995年	4.7	126.3%	9.9	102.1%	1.5	126.3%	3.2	98.3%
1996年	6.5	136.6%	15.6	156.8%	1.8	118.9%	4.1	130.6%
1997年	6.0	93.6%	16.4	105.1%	1.7	97.9%	4.5	109.5%
1998年	8.6	142.5%	22.8	139.6%	2.0	112.9%	4.8	106.1%
1999年	7.5	87.1%	21.4	93.7%	1.8	92.4%	4.8	99.6%
2000年	14.1	187.8%	30.3	141.4%	2.7	150.8%	5.3	110.7%
2001年	10.8	76.9%	30.3	100.2%	2.2	79.3%	5.5	103.7%
2002年	13.6	126.1%	31.6	104.2%	3.7	170.6%	7.9	144.6%
2003年	24.0	175.7%	57.5	182.1%	8.8	238.5%	20.6	261.1%
2004年	29.0	120.9%	62.7	109.1%	10.7	121.2%	22.8	110.3%
2005年	28.1	97.1%	66.4	105.9%	9.9	92.4%	23.1	101.4%
2006年	29.0	103.1%	73.4	110.5%	10.2	103.0%	25.0	108.3%
2007年	26.5	91.3%	77.1	105.0%	9.9	97.3%	28.7	114.8%
2008年	24.1	90.8%	76.0	98.6%	8.4	84.5%	25.4	88.5%
2009年	29.8	124.0%	76.9	101.2%	9.8	117.2%	23.7	93.5%
2010年	44.6	149.3%	105.8	137.6%	11.2	114.1%	26.5	111.8%
2011年	37.2	83.4%	105.1	99.3%	9.7	86.6%	26.8	101.0%
2012年	58.6	157.5%	129.2	122.9%	19.4	200.3%	41.9	156.3%
2013年	60.5	103.3%	158.0	122.3%	21.2	109.0%	54.3	129.7%

輸入数量は20年前（1993年）に比べ、全国で13倍、東京港も10倍に増加。

2013年の全国におけるアボカドの輸入実績は、数量 60.5千トン、金額 158.0億円であり、数量・金額ともに過去最高を記録し、1993年に比べ数量で13倍、金額で19倍に増加しました。また、東京港では、数量21.2千トン、金額54.3億円であり、こちらも数量・金額ともに過去最高を記録し、数量で10倍、金額で15倍に増加しました。

全国及び東京港における1993年からの輸入推移を見ますと、輸入数量・輸入金額ともに増加基調で推移しています。近年では、2011年に天候不順による影響で生産量が減少、輸入価格が上昇し、一時的に輸入量が減少したものの、その後は増加に転じています。

### ①業界に聞いてみました

#### ○アボカドの種類

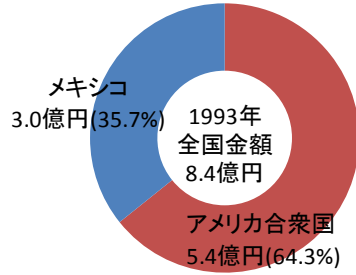
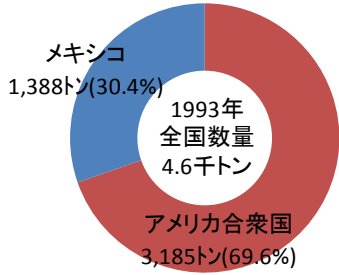
アボカドには、ハス種、フェルテ種、ベーコン種、グエン種、リード種など、色々な種類がありますが、日本国内で流通しているアボカドの主流は、脂肪分が多く、皮がゴツゴツしており、熟すと黒くなって食べ頃が分かりやすいハス種です。ハス種は、皮が硬く長距離輸送に適していること、形状とサイズが安定していることから、多く流通しています。

#### ○輸入から店頭まで

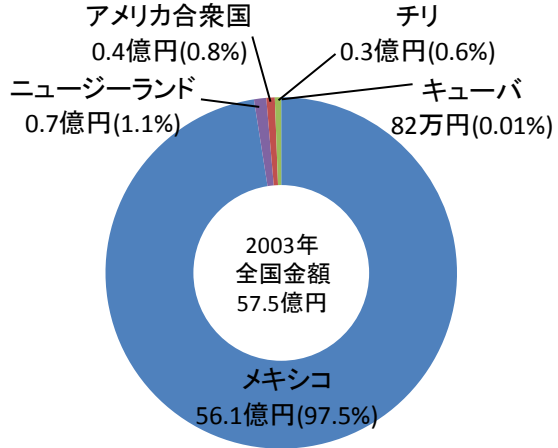
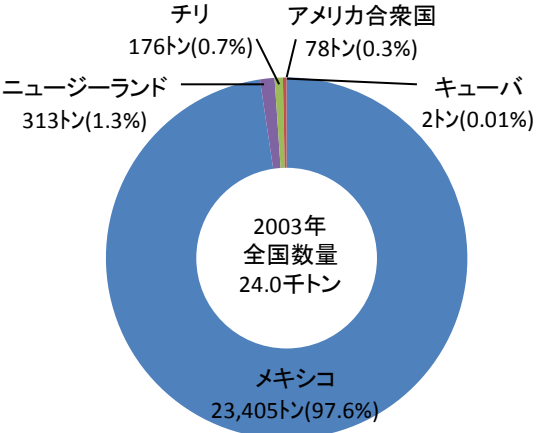
日本への輸入は海上輸送が主であり、温度管理の出来るコンテナで低温冷蔵の状態で行われます。輸入後も温度管理の出来る倉庫で保管され、小売店等へ出荷されます。最近では、食べ頃のアボカドが店頭で並び、熟れ具合を細かくコントロールして供給する業者もあります。

## 2. 原産国別 数量・金額シェア（全国）

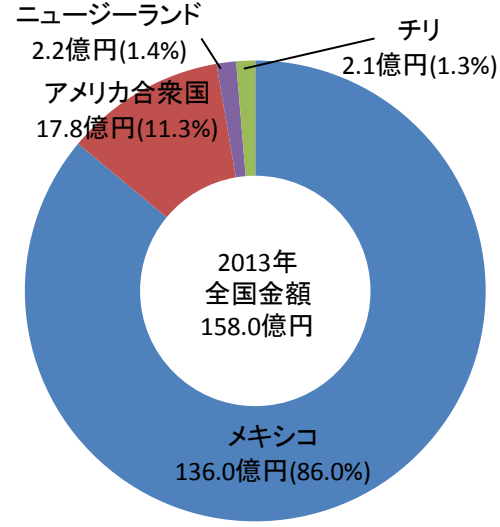
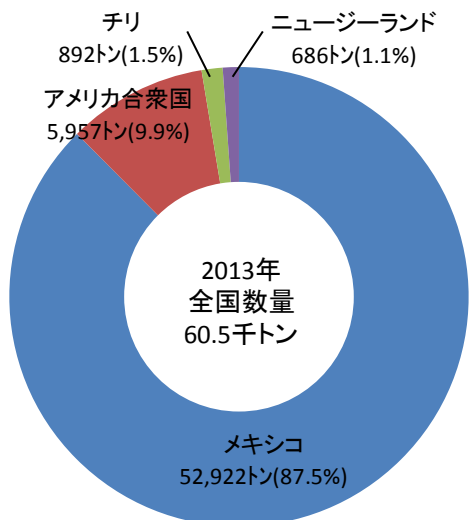
### メキシコ産が圧倒的シェア



日本へ輸入されるアボカドの原産国別シェアの推移を見ますと、1993年の時点では、アメリカ合衆国とメキシコの2国のみであり、アメリカ合衆国が、数量69.6%、金額64.3%を占めていました。



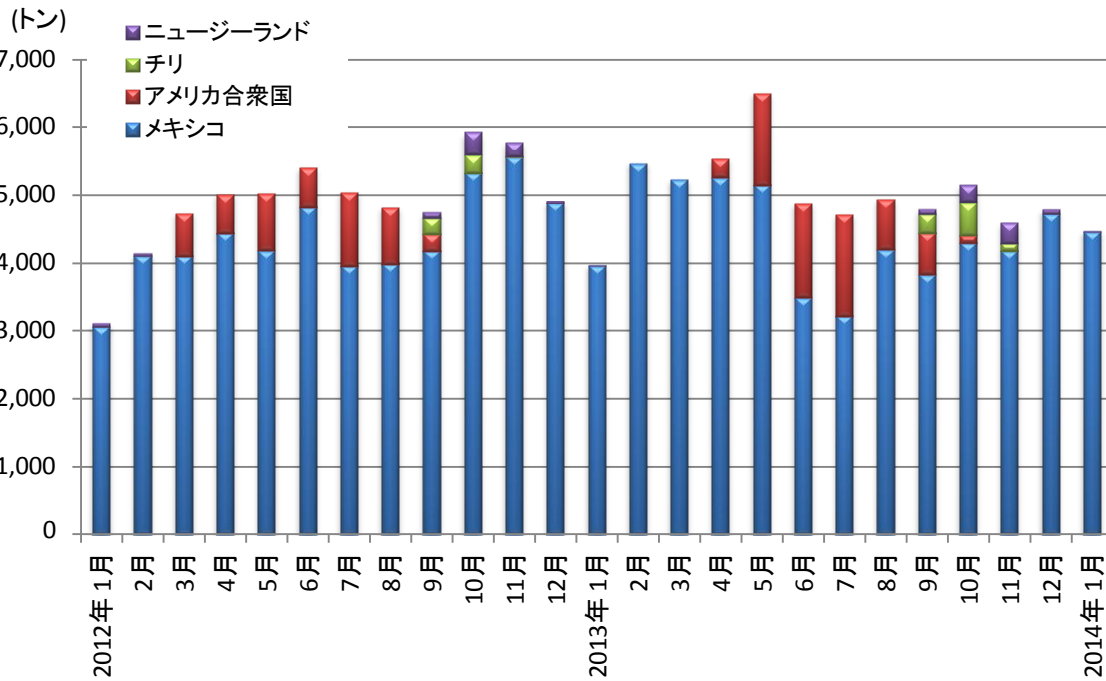
2003年になりますと、メキシコが、数量97.6%、金額97.5%と圧倒的シェアでトップとなった反面、アメリカ合衆国は、数量0.3%で4位、金額0.8%で3位と、シェアを落としました。一方で、ニュージーランド、チリ等からの輸入が見られるようになりました。



2013年では、メキシコが数量87.5%、金額86.0%でトップの座は変わりませんが、2010年から再び輸入量を増やしたアメリカ合衆国が、数量9.9%、金額11.3%で2位となっています。また、ニュージーランド、チリについても輸入量を増やしています。

業界によれば、メキシコが圧倒的シェアを占める理由として、他の国々は国内消費がメインなのに対し、メキシコは、全世界のアボカド生産量の約3割を占め、十分な輸出供給量があるためとのこと。

### 3. 月別 輸入数量の推移及び原産国の内訳（全国）



メキシコ産は一年を通して輸入あり

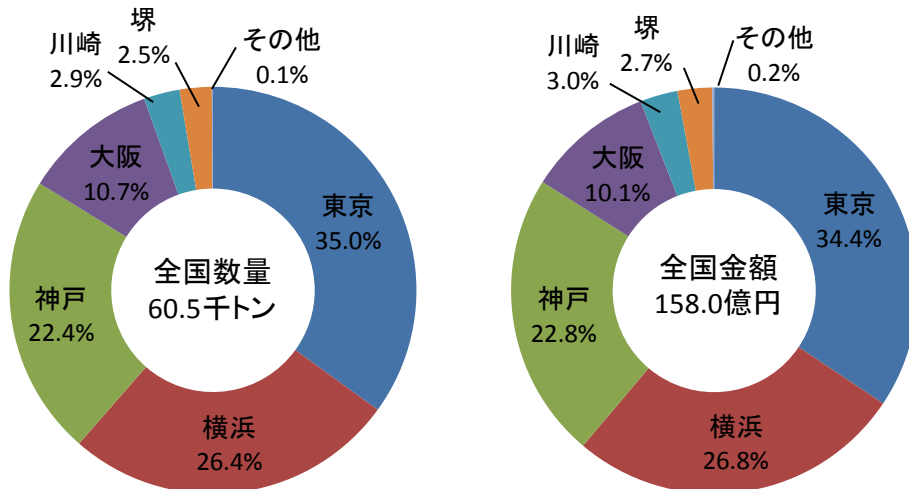
直近2年における全国の月別輸入数量の推移をみますと、一年を通じて一定量の輸入があることが分かります。

次に、原産国の内訳をみますと、月によって特徴があることが分かります。

輸入アボカドの大半を占めるメキシコ産は、通年で輸入されています。メキシコは一年を通して収穫でき、収穫量も多いため、通年の輸出が可能ようです。

一方、その他の国は収穫が盛んな時期に輸入があり、アメリカ産は春から秋にかけて、ニュージーランド産及びチリ産は秋から冬にかけて輸入されています。

### 4. 港別シェア（2013年）



輸入数量・金額ともに東京港が1位

2013年における港別のシェアをみますと、東京港が数量で35.0%、金額で34.4%を占め、全国1位の港となっています。また、横浜港及び川崎港を加えた京浜港全体で見ますと、数量では64.3%、金額では、64.2%に上ります。

京浜港のシェアが大きい理由としては、日本の輸入拠点として、メキシコからの航路が充実していることが挙げられるようです。なお、神戸港、大阪港においては、京浜港に到着した貨物が、これらの港へ運送され輸入されている場合が多いようです。

## ②業界にきいてみました

### ○アボカドの栄養素

アボカドは脂肪分が多く含まれていることから「森のバター」と呼ばれていますが、含まれる脂肪分の8割以上はオレイン酸、リノール酸、リノレン酸など、コレステロールを下げるといわれる良質な不飽和脂肪酸です。また、果物には珍しくビタミンEも豊富で、老化防止や高血圧予防、発ガン抑制作用が期待されています。そのほかビタミンB群や妊産婦に必要な葉酸、高血圧予防に効果的なカリウムを多く含みます。

### ○今後の見通し

昔は醤油をつけて食べるなど、食べ方が限られていましたが、今では寿司のネタやサラダ・パスタに入れたりする他、ジャンルを問わず幅広い料理に用いられるようになっており、需要は増加傾向にあります。

取材協力：一般社団法人 日本青果物輸入安全推進協会

### 【本資料に関する問い合わせ】

東京税関 調査部 調査統計課 TEL：03-3599-6385（直通）

〒135-8615 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎2階

※本資料を引用する際は、東京税関の資料による旨を注記して下さい。

## (参考)

## 2. 原産国別 数量・金額シェア (全国)

1993年

国	数量 (KG)
アメリカ合衆国	3,185,162
メキシコ	1,388,337
<b>合計</b>	<b>4,573,499</b>

1993年

国	金額 (千円)
アメリカ合衆国	536,835
メキシコ	298,640
<b>合計</b>	<b>835,475</b>

1993年

国	単価 (円/KG)
メキシコ	¥215
アメリカ合衆国	¥169

2003年

国	数量 (KG)
メキシコ	23,404,849
ニュージーランド	312,503
チリ	176,459
アメリカ合衆国	77,670
キューバ	1,912
<b>合計</b>	<b>23,973,393</b>

2003年

国	金額 (千円)
メキシコ	5,609,265
ニュージーランド	65,006
アメリカ合衆国	44,432
チリ	32,974
キューバ	815
<b>合計</b>	<b>5,752,492</b>

2003年

国	単価 (円/KG)
アメリカ合衆国	¥572
キューバ	¥426
メキシコ	¥240
ニュージーランド	¥208
チリ	¥187

2013年

国	数量 (KG)
メキシコ	52,922,330
アメリカ合衆国	5,956,780
チリ	892,271
ニュージーランド	686,171
<b>合計</b>	<b>60,457,552</b>

2013年

国	金額 (千円)
メキシコ	13,596,081
アメリカ合衆国	1,781,224
ニュージーランド	216,335
チリ	209,770
<b>合計</b>	<b>15,803,410</b>

2013年

国	単価 (円/KG)
ニュージーランド	¥315
アメリカ合衆国	¥299
メキシコ	¥257
チリ	¥235

## 3. 月別 輸入数量の推移及び原産国の内訳 (全国)

年月	数量 (KG)			
	メキシコ	アメリカ合衆国	チリ	ニュージーランド
2012年 1月	3,053,782	0	0	48,818
2012年 2月	4,099,841	0	0	38,720
2012年 3月	4,089,545	635,241	0	0
2012年 4月	4,429,384	571,475	0	0
2012年 5月	4,187,975	832,683	0	0
2012年 6月	4,822,251	571,052	0	0
2012年 7月	3,953,561	1,071,710	0	0
2012年 8月	3,987,870	814,857	0	0
2012年 9月	4,168,344	247,214	247,296	79,958
2012年 10月	5,334,228	0	267,904	316,182
2012年 11月	5,551,870	0	19,712	200,477
2012年 12月	4,877,996	0	0	34,556
2013年 1月	3,950,644	0	0	7,876
2013年 2月	5,454,473	0	0	0
2013年 3月	5,214,472	0	0	0
2013年 4月	5,253,973	275,139	0	0
2013年 5月	5,142,061	1,349,017	0	0
2013年 6月	3,483,534	1,381,826	0	0
2013年 7月	3,218,439	1,486,354	0	0
2013年 8月	4,194,629	735,177	0	0
2013年 9月	3,826,556	615,327	283,144	67,746
2013年 10月	4,293,867	113,940	486,645	243,117
2013年 11月	4,166,179	0	122,482	307,357
2013年 12月	4,723,503	0	0	60,075
2014年 1月	4,448,388	0	0	16,200

## 4. 港別シェア (2013年)

港	数量 (KG)	金額 (千円)
東京	21,150,865	5,432,268
横浜	15,985,916	4,235,058
神戸	13,524,017	3,603,724
大阪	6,475,619	1,598,012
川崎	1,728,000	476,016
堺	1,540,118	433,786
その他	53,017	24,546
<b>合計</b>	<b>60,457,552</b>	<b>15,803,410</b>